

[様式 2]

杉並区立 松ノ木 中学校

令和 5 年度 バドミントン 部の活動指針・活動計画

令和 5 年 4 月 28 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
主顧問				週 1 回
副顧問				
副顧問				

2 部員数 1 年生 11 人 2 年生 15 人 3 年生 9 人 合計 35 人

(令和 5 年 4 月現在)

	男	女	合計
1 年	2	9	11
2 年	7	8	15
3 年	5	4	9
合計	14	21	35

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
教育目標のひとつである、「心の豊かな人」を目指して、異学年集団での活動を通して心を育てる。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
 - ・ 競技バドミントンの技術の習得。(競技および審判)
 - ・ ブロック大会を目指して、日々の練習に取り組む。

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
2 か月に 1 回程度、競技力を高めるため他校と練習試合を行う。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶・返事の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料 (DVD) を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。言葉の暴力においても同様とする。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。引き続き感染対策のため、手指消毒、使用した器具の消毒の徹底を図る。

6 活動計画

- (1) 活動日： 月（外練）・火・木・（土）曜日
- (2) 活動時間： 平日 体育館 16：00～18：00（2時間）
 外練 16：00～17：00（1時間）
 休日 12：00～15：00（3時間）
- (3) 休養日： 水・金・日曜日
 （ただし日曜日が大会の時は月曜日を休養日とする）
- (4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	
	5	部活動保護者会
	6	夏季大会
	7	部内戦
	8	全日本ジュニア予選 杉並区夏季区民祭
2 学期	9	新人大会シード決め 新人大会
	10	
	11	部内戦
	12	冬季大会
3 学期	1	3ブロック杉並予選会 3ブロック1年生大会
	2	
	3	杉並区春季区民祭 三送会

- (5) 参加予定大会
公式戦：夏季大会、新人大会、冬季大会
その他：（全日本ジュニア予選）、夏季区民祭、3ブロック杉並予選会、3ブロック1年生大会、春季区民祭